学校番号	415

令和８年度　教養科

教科	進路教養	科目	進路情報Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・ワープロ、表計算の発展的な技能を身につけましょう。
・ワープロ検定の取得を目標に、文書を正確かつ 速やかに作成するための知識・技能の習得に取り組みましょう。また、表計算ソフトの操作に習熟し、社会での活用を視野に入れたより実践的な課題が解決できるように実力を高めましょう。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
　進路実現に向けて、必要なワープロ、表計算などへの理解を深め、より高度な知識及び技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】
　様々な事象に関して問題を発見し、解決するための手法にワープロ、表計算などを活用する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】
　これらを活用した課題解決に主体的に取り組む態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日本語ワープロにおいて、入力速度の向上を目標に、正しいキータッチをものにできている。また、文書の定型を守れている。 表計算において、社会での活用ができるよう知識・技能を習得できている。	文書・表計算シートを、必要な相手に正確にすみやかに作成することができる。	意欲的に数多くの課題へ取り組み、より上級のビジネス文書・表計算シートを作成できる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	日本語ワープロ	日本語ワープロ検定についての概要 タッチタイピング 文書の定型 社外文書の定型 日本語ワープロ検定2級、準1級模擬問題の演習	a:タイピングの速度、文書の定型を守れているか。 b:入力の正確性と様々な問題に対し、解決方法を判断できている。 c:意欲的に数多く課題に取り組めているか。	タッチタイピング実技 演習課題の作成 テスト	課題の提出 正確性 テスト	授業観察
2学期	日本語ワープロ	タッチタイピング 社外文書の定型 日本語ワープロ検定1級模擬問題	a:タイピングの速度、文書の定型を守れているか。 b:入力の正確性と様々な問題に対し、解決方法を判断できている。 c:意欲的に数多く課題に取り組めているか。	タッチタイピング実技 演習課題の作成 テスト	課題の提出 正確性 テスト	授業観察
	表計算	表計算ソフトのしくみ 関数の機能 表の作成 表計算2級、準1級模擬問題	a:知識・技能が定着しているか。 b:入力の正確性と様々な問題に対し、解決方法を判断できている。 c:意欲的に数多く課題に取り組めているか。	演習課題の作成 テスト	課題の提出 正確性 テスト	授業観察
3学期	表計算	グラフの作成 統計の処理 表計算1級模擬問題	a:表計算における応用問題が解けるか。 b: 入力の正確性と様々な問題に対し、解決方法を判断できている。 c: 意欲的に数多く課題に取り組めているか。	演習課題の作成 テスト	課題の提出 正確性 テスト	授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度